

地域の活力を高めるため、成長性のある産業と将来を担う人材を育成

**先端的な技術開発**

- ・先駆的産業技術研究開発支援 《新規支援枠2億円》 ⇒46頁
- ・地域産業技術実用化支援 25,438(27,062)  
(産学官や連携体による共同研究や新製品等の試作・事業化を支援)
- ・地域産業活性化促進 121,313(123,123)  
(県内企業の技術力、開発力の向上のため、受託試験や技術指導等を実施)

**売れる商品づくり**

- ・わかやま中小企業元気ファンド 《1億円程度》  
(中小企業等が行う地域資源を活用した新商品の開発等を支援)
- ・わかやま農商工連携ファンド 《2,500万円程度》  
(農林漁業者と中小企業が連携して行う新商品の開発等を支援)
- ・成長企業創出プロジェクト 6,179(新規) ⇒47頁
- ・わかやま地場産業ブランド力強化支援 66,345(22,240) ⇒48頁

**国内外への販売促進**

- ・プレミアム和歌山販売促進展開 43,762(23,870) **拡充** ⇒49頁
- ・わかやま産品販促支援 41,490(43,700)  
(海外・国内の著名な展示会への出展等の販売促進活動を支援)
- ・販売力強化支援 10,112(10,904)  
(首都圏等への積極的な販路開拓をめざす県内企業に活動拠点を提供)

**企業立地の促進**

- ・企業立地促進対策助成 802,503(535,233)
- ・北勢田第2工業団地整備支援 379,960(160,000)  
(企業誘致の推進に向け、北勢田第2工業団地造成事業を支援)

**産業支援機能の充実**

- ・新技術育成のための情報活用支援 4,000(4,000)
- ・知的財産戦略 14,737(15,167)
- ・中小企業融資制度実施 90,936,630(72,424,815)

**雇用対策の推進**

○産業人材の育成

- ・産業を支える人づくりプロジェクト 27,346(新規) ⇒50頁

○若年者雇用対策の推進

- ・産業を支える人づくりプロジェクト 27,346(新規) 〈再掲〉
- ・若年者トータルサポート 19,636(20,336)  
(ジョブカフェわかやまを中心に、総合的な若年者就職支援を実施)
- ・就職相談補助員派遣 9,079(10,623)  
(県立学校に企業訪問、企業開拓等の就職業務の補助を行う人員を配置)
- ・産業技術専門学院就職支援員配置 3,866(新規)
- ・緊急雇用創出事業臨時特例基金活用 2,482,287(4,027,880)

## 先駆的産業技術研究開発支援

平成24年度:200,000千円  
(200,000千円)

### 現状・課題

産業構造の変化により、県内の既存産業が低迷

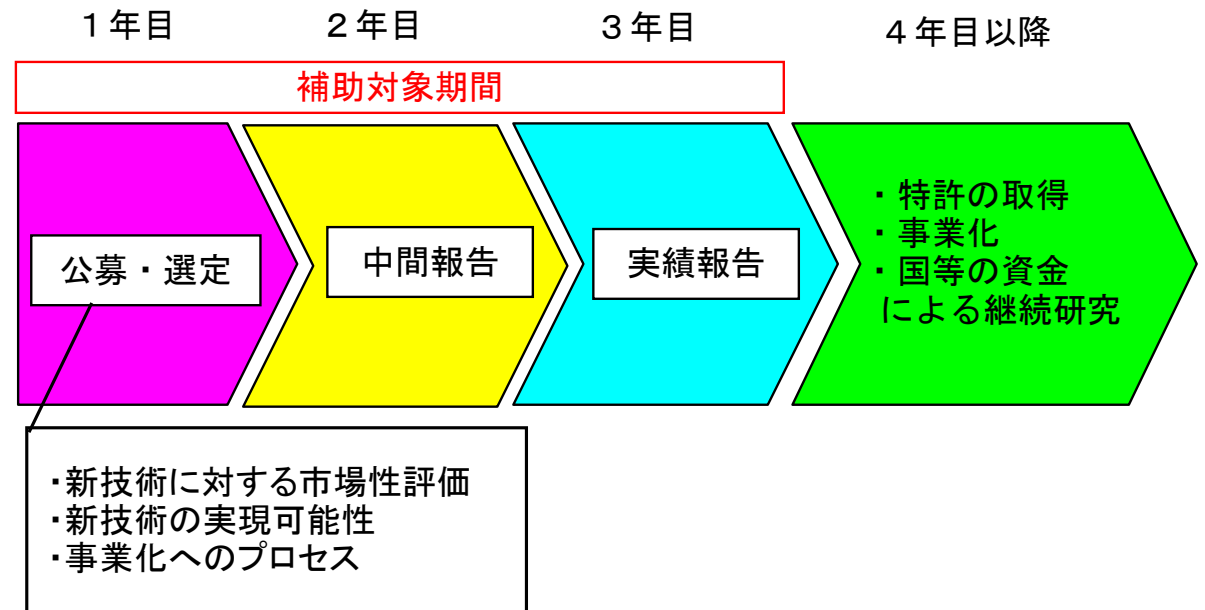
将来の発展が予測される分野での新たな産業の振興が必要

◇先端的産業分野で国内外に打って出る意欲的な研究開発を引き続き支援 (新規支援枠2億円)

### <重点支援分野>

- ・ ロボット等加工、組立技術分野
- ・ 化学、ナノテクノロジー分野
- ・ 医療福祉、バイオ、食品分野
- ・ エネルギー、環境分野

補助限度額	20,000千円
補助率	2/3以内
補助対象期間	最長3年



# 成長企業創出プロジェクト

平成24年度:6,179千円  
(新規)

## 現状・課題

産業構造の変化により、県内の既存産業が低迷

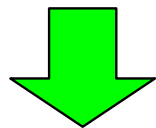
次世代の和歌山経済をリードする可能性をもつ企業を育成する必要

◇優れたビジネスプランを持つ成長企業への支援を強化

### 和歌山県企業ソムリエ委員会

県内中小企業から応募のあった新しいビジネスプランを審査・評価

認定



- ・新規性
- ・成長可能性
- ・チャレンジ性
- ・市場性
- ・社会貢献
- ・地域密着度

**認定企業**  
**激励賞企業** (今後の努力により認定が期待される企業)

### 和歌山県ソムリエ委員会 委員

会長	島 正博	(株)島精機製作所 代表取締役社長
	一柳 良雄	(株)一柳アソシエイツ 代表取締役社長
	上野 祐子	(株)上野流通戦略研究所 代表取締役
	釜中 甫干	紀州技研工業(株) 代表取締役社長
	杉本 勝徳	杉本特許事務所 所長(弁理士)
	請川 孝治	和歌山県工業技術センター所長

### <認定のメリット>

- ・ビジネスプランの実現に向け県等が集中的に支援
- ・PR効果
- ・委員からのアドバイス
- ・人的ネットワークの広がり
- ・(新) 認定企業、激励賞企業に対する補助

限度額: 2,000千円

**次世代の  
リーディングカンパニーを育成**

# わかやま地場産業ブランド力強化支援

平成24年度:66,345千円  
(22,240千円)

## 現状・課題

- 賃加工・下請け型の中小企業が多い
- ・アジア諸国からの輸入増加等による競合
  - ・国内市場での競争激化

【わかやま地場産業の構造改革】  
企画・提案型ビジネスモデル  
への転換

- ◇事業計画策定、試作品開発から販売促進までの3年間の初動活動を一貫支援
- ◇外部人材（プロデューサー、デザイナー等）を活用した取組体制を構築

## <わかやま地場産業>

建具、襖材、家具、ニット、縫製、特殊織物、作業手袋、家庭用品、綿織物、染色整理、機械金属、染料・中間体、染色、漆器、へら竿、皮革、ボタン、木材・製材、洋家具、鋳鉄物等地元資本の中小企業が集中的に立地している産業

	企業単体	企業グループ
補助限度額	10,000千円	20,000千円
補助率	2/3	

### 事業計画策定支援 (1年目)

- 現状分析
- 新ブランド(新商品・新サービス)のコンセプトづくり
- 事業化可能性調査

### 新ブランド確立支援 (2、3年目)

- 新商品・新サービス開発
- 試作品製作
- 市場評価・調査
- 販路開拓  
(展示会出展等)

■産地の構造改革  
■企画・提案型産地企業を創出

★外部専門家:プロデューサー、アドバイザー、デザイナー他

【参考】

平成23年度採択 7企業 2企業グループ

# プレミアム和歌山販売促進展開

平成24年度:43,762千円  
(23,870千円)

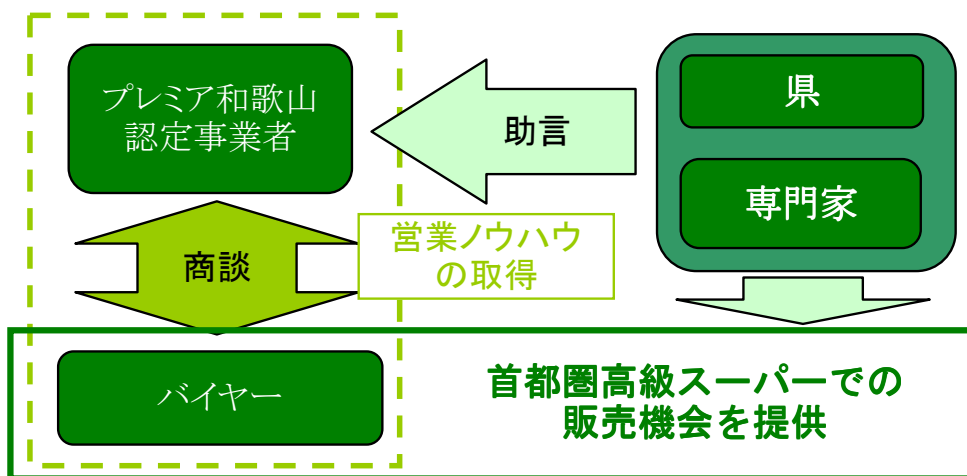
## 現状・課題

事業者の営業力不足や消費者ニーズの把握不足のため、大都市圏での販路開拓が進んでいない

- ・事業者の提案力、営業力の養成が必要
- ・消費者視点での商品開発・改良が必要

## (新) 首都圏高級スーパーへの出店支援

高級スーパーでの販売機会を創出し、バイヤーとの商談や販売を通じた実践トレーニングを実施



## プレミアム和歌山プロデュース

商品コンセプトづくりから販路確保まで個別プロデュースと事業化を支援

対象：審査員特別賞受賞者

内容：審査委員によるアドバイスとプロデュース

(新) 補助：限度額2,000千円



和歌山県優良県産品推奨制度

### プレミアム和歌山

和歌山県が、「安心・安全」を基本に、「和歌山らしさ」「和歌山ならではの」の視点で選定・推奨した優れた県産品

<平成24年1月末現在 352品目>

# 産業を支える人づくりプロジェクト

平成24年度:27,346千円  
(新規)

## 和歌山で育った若者が、県内企業に就職し、将来の和歌山を支える仕組みづくり

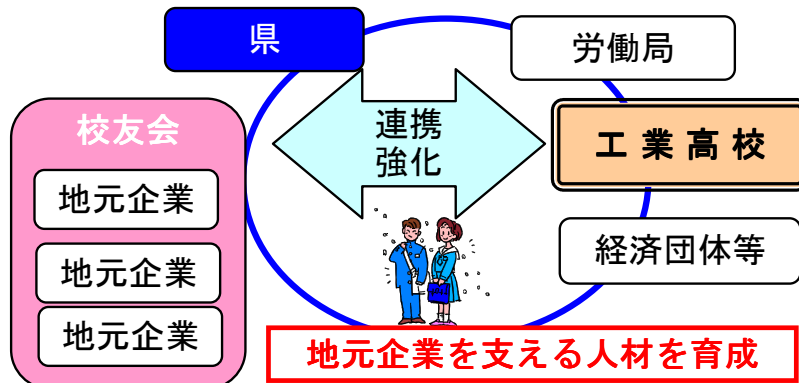
### 産業を支える人づくりネットワークの構築

#### 現状・課題

- ・県内の工業高校を卒業後、就職した者のうち、県内ものづくり企業に就職している割合は約4割
- ・工業高校と地元企業との連携が弱い

- ◇各工業高校に協力企業グループ「校友会」を組織化
- ◇人づくりネットワークを形成し、協力して人材育成

- ・地域企業から工業高校への講師派遣、技術者派遣
- ・生徒の職場技術研修、教師の派遣研修
- ・企業と保護者、生徒との交流



### Uターン就職の促進

#### 現状・課題

- ・県内の高校を卒業後、県外に進学した者のうち、Uターン就職する者は約3割(推計)
- ・県外進学者が県内企業の情報を知る機会が少ない

- ◇県外大学生等と県内企業を繋げる取組を強化

- ・県内企業の求人開拓と県外大学生等への情報提供
- ・インターンシップの実施
- ・(新) 県外でのわかやまUターン就職セミナー開催
- ・(新) わかやまUターン就職ガイドブックの作成

